

農OO1	項目名	新規就農推進事業費	新規事業
予算書項目	次代の農業を担う若者育成対策事業費	ページ	231
年度	R8	所属名	農林水産部 農政企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 担い手支援係 0857-30-8305		
款 農林水産業費	【12次総の施策体系】 3104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 農業者等の高齢化、減少等の問題に対応するため、県内外から就農意欲の高い若者を呼び込み、新規就農者の育成確保や円滑な就農定住を促進するための支援を行う。また、農業後継者については、地域農業の担い手として位置付けられる農業経営主が、将来その経営を移譲する親族（子）に対して農業技術や経営ノウハウ等を習得させるための研修を実施する際に支援を行う。		
目 農業総務費	【事業の目的及び効果】 農業研修生や農業後継者の確保及び円滑な就農のための支援。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	19,615	本年度要求額	20,024
総務部長段階査定額	12,526	その他財源の内訳	
市長段階査定額	12,526	分担金	0
区 分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	1,800	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	0	寄付金	0
一般財源	10,726	総入金	0
計	12,526	諸収入	0
備 考 欄	その他	0	

農OO2	項目名	新規就農営農支援事業費	新規事業
予算書項目	次代の農業を担う若者育成対策事業費	ページ	231
年度	R8	所属名	農林水産部 農政企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 担い手支援係 0857-30-8305		
款 農林水産業費	【12次総の施策体系】 3104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 新規就農者の定着を図るため、経営が不安定な就農初期の支援策として経営開始資金等の交付や就農時の負担軽減のための農地賃借料助成、機械施設導入に係る経費助成を行う。		
目 農業総務費	【事業の目的及び効果】 新規就農した青年等の就農初期の経営を支援することで、就農時の負担軽減を図るとともに、安定経営につなげる。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	11,101	本年度要求額	53,804
総務部長段階査定額	53,804	その他財源の内訳	
市長段階査定額	53,804	分担金	0
区 分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	39,601	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	0	寄付金	0
一般財源	14,203	総入金	0
計	53,804	諸収入	0
備 考 欄	その他	0	

農003	項目名	果樹振興対策事業費	新規事業
予算書項目	園芸産地づくり事業費	ページ	231
年度	R8	所属名	農林水産部 農政企画課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304	
款	農林水産業費	【1 2 次総の施策体系】3104	
項	農業費	【事業の経過及び背景】 本市の果樹栽培は、近年、生産者の高齢化、後継者不足、販売価格の低迷等により、生産者数、栽培面積、生産量ともに減少を続けている。	
目	農業振興費	【事業の目的及び効果】 果樹の生産から出荷、販売に際して支援していくことで、果樹生産の総合的な振興を図り、消費拡大、生産者の意欲向上を図る。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		26,311	
本年度要求額		38,243	
総務部長段階査定額		38,243	
市長段階査定額		38,243	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	37,868	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	375	
	計	38,243	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

農004	項目名	学校や地域と連携した地産地消率向上支援事業費	新規事業
予算書項目	地産地消推進事業費	ページ	231
年度	R8	所属名	農林水産部 農政企画課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304	
款	農林水産業費	【1 2 次総の施策体系】3104	
項	農業費	【事業の経過及び背景】 地産地消行動実施計画に基づき、学校や福祉施設等で提供される給食への県産食材使用率の維持・向上につながる取組が必要である。	
目	農業振興費	【事業の目的及び効果】 市町村等が行う県産食材供給の仕組み作りや地域の食文化継承につながる活動等を支援することにより、学校や福祉施設等で提供される給食への県産食材使用率の維持・向上を図ることを目的とする。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		0	
本年度要求額		6,000	
総務部長段階査定額		6,000	
市長段階査定額		6,000	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	6,000	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	0	
	計	6,000	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

農005	項目名	次世代農業推進事業費	新規事業
予算書項目	次世代農業推進事業費	ページ	231
年度	R8	所属名	農林水産部 農政企画課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304	
款	農林水産業費	【1 2 次総の施策体系】 3104	
項	農業費	【事業の経過及び背景】 農家の高齢化により担い手不足や耕作放棄地の増加等、一次産業の衰退が懸念される中、スマート農業の導入による省力化・効率化による高収益な農業経営が求められている。	
目	農業振興費	【事業の目的及び効果】 本市農業が抱える課題が多くある中、先進的な農業生産技術やICTを活用した新技術の導入による作業の効率化・軽減化、また、本市の自然エネルギーの農業への活用研究などに取り組むことで、新たな農業の担い手の確保につなげるとともに、本市の農業の振興を図る。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額	1,430	【事業の内容】 (1) JGAP普及業務 1,235千円 (2) 農林水産業未活用資源の有効活用実証 (R8・R9) 2,000千円	
本年度要求額	3,400	【事業の実績】 令和5年度 1,986千円 令和6年度 965千円 令和7年度 1,430千円	
総務部長段階査定額	3,235		
市長段階査定額	3,235		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金 1,617 地方債 0 その他 0 一般財源 1,618 計 3,235	その他財源の内訳	
備考欄			

農006	項目名	鳥取市農業生産拡大に向けたスマート農業推進事業費	新規事業
予算書項目	次世代農業推進事業費	ページ	231
年度	R8	所属名	農林水産部 農政企画課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】担い手支援係 0857-30-8305	
款	農林水産業費	【1 2 次総の施策体系】 3104	
項	農業費	【事業の経過及び背景】 農家の高齢化等による担い手の減少や耕作放棄地の増加が進んでおり、持続可能な農業を実現するための方策として、省力化技術の開発・導入が課題となっている。	
目	農業振興費	【事業の目的及び効果】 農作業の負担軽減や技術伝承に資する農業機械・設備（スマート農機）や、パソコン、タブレット等の電子機器で作業管理や環境を測定する生産管理システム等の導入を行う農業者を支援することで、スマート農業を普及拡大させ本市の農業振興を図る。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額	13,350	【事業の内容】 作業及び農業経営の効率化を図るためにICTやロボット技術を活用した機械及び設備の導入経費等に対する補助金 補助率: 1/2 (県: 1/3、市: 1/6) 補助上限額 ・個人 : 4,500千円 ・法人等 : 10,500千円 ※共同利用の上限額は2倍	
本年度要求額	18,860	・実施内容 鳥取 (1件) 直進アシスト付コンバイン	
総務部長段階査定額	7,398	【事業の実績】 令和5年度 21,223千円 令和6年度 8,612千円 令和7年度 6,727千円 ※その他財源の緑入金は、ふるさと納税基金緑入金	
市長段階査定額	7,398		
区分	本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金 4,931 地方債 0 その他 2,467 一般財源 0 計 7,398	その他財源の内訳	
備考欄			

農007	項目名	主要園芸品目生産振興事業費	新規事業
予算書項目	園芸品目振興事業費	ページ	233
年度	R8	所属名	農林水産部 農政企画課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304	
款	農林水産業費	【12次総の施策体系】3104	
項	農業費	【事業の経過及び背景】 特に気象災害や資材等高騰の影響を受けやすい白ねぎ・ブロッコリー・らっきょうを中心とした主要園芸品目において、総合的に支援することでさらなる生産振興及び産地の強化や特産物の育成を図る必要がある。	
目	農業振興費	【事業の目的及び効果】 10億円品目を中心に農業生産額上昇を目指す。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		1,050	
本年度要求額		9,061	
総務部長段階査定額		6,773	
市長段階査定額		6,773	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	4,515	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	2,258	
	計	6,773	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

農008	項目名	新たな園芸品目育成事業費	新規事業
予算書項目	園芸品目振興事業費	ページ	233
年度	R8	所属名	農林水産部 農政企画課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304	
款	農林水産業費	【12次総の施策体系】3104	
項	農業費	【事業の経過及び背景】 農業の生産現場では、産地競争力の強化が求められており、より高収益な施設園芸品目等への転換や規模拡大の取組が急務となっている。	
目	農業振興費	【事業の目的及び効果】 新たな園芸品目等により地域の特性を生かした特産物を育成する取組や県育成イチゴ品種に係る単収・品質の向上及び生産基盤強化に必要な機械、施設等の整備に向けた取組を支援することで、農業生産額の向上を図る。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		1,764	
本年度要求額		3,337	
総務部長段階査定額		686	
市長段階査定額		686	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	456	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	230	
	計	686	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

農009	項目名	畑地化促進支援事業費	新規事業
予算書項目	畑地化促進支援事業費	ページ	233
年度	R8	所属名	農林水産部 農政企画課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304	
款	農林水産業費	【12次総の施策体系】3104	
項	農業費	【事業の経過及び背景】 水田利活用直接支払交付金の見直しにより、令和9年度以降、水稻及び転作作物への支援内容が大きく変更される見込みである。国の交付金に依存しない、高収益作物の選定、産地の形成等の取組が求められる。	
目	農業振興費	【事業の目的及び効果】 主食用米に代わり、麦・大豆や多収品種の飼料用米等への作付転換を定着させていくため、主に中山間地域において畑作物の産地づくりや農地利用の団地化により生産性を高めるとともに、農地の維持・管理と生産者の所得の向上を図る。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		1,500	
本年度要求額		1,500	
総務部長段階査定額		1,500	
市長段階査定額		1,500	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	1,500	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	0	
	計	1,500	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

農010	項目名	ともに目指す担い手強化支援事業費	新規事業
予算書項目	ともに目指す担い手強化支援事業費	ページ	233
年度	R8	所属名	農林水産部 農政企画課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】担い手支援係 0857-30-8305	
款	農林水産業費	【12次総の施策体系】3104	
項	農業費	【事業の経過及び背景】 本市では農地の遊休化、農業者の高齢化が進行する状況である。その中で生産規模拡大等を目指す意欲ある農業者が作成する計画(プラン)に対し支援を行うことで、地域農業の振興、活性化、農業者の所得向上を図ってきた。県事業の新設に伴い、令和6年度までの「みんなでやらいや農業支援事業」から本事業に移行した。	
目	農業振興費	【事業の目的及び効果】 意欲ある農業者、農業集団等が目的達成のために作成したプランに位置づけた取組に対し支援を行い、地域農業の振興や活性化を図る。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		0	
本年度要求額		43,368	
総務部長段階査定額		14,287	
市長段階査定額		14,287	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	9,524	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	4,763	
	計	14,287	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
事業実施主体の作成した「プラン」を実現するために必要な事業(ハード、ソフト事業)に対し助成する。 補助率: ハード 県1/3・市1/6 ソフト 県1/2・市1/6 補助上限額 (通常タイプ) 個人 6,000千円、法人等 12,000千円 (ジャンプアップタイプ) 個人 12,000千円、法人等 24,000千円			
・実施内容 鳥取(継続1件)パイプハウス他 3,810千円 気高(継続1件)育苗ハウス他 5,195千円 鹿野(新規1件)トラクター他 5,282千円			
【事業の実績】 令和5年度 15,642千円 令和6年度 8,612千円 令和7年度 19,282千円(見込み)			
備考欄			

農011	項目名	温暖化対策に係る新品目等チャレンジ実証事業費			新規事業
予算書項目	温暖化対策に係る新品目等チャレンジ実証事業費		ページ	233	所属名
年度	R8		農林水産部 農政企画課		
会計名			事業の概要		
一般会計			【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304		
款 農林水産業費			【12次総の施策体系】3104		
項 農業費			【事業の経過及び背景】 世界的な気候変動による温暖化は、我が国の農作物栽培にも影響を与えており、本市においても高温障害に強い品種や温暖化に適した新たな特産作物の導入が期待されている。		
目 農業振興費			【事業の目的及び効果】 再エネ（温泉）を活用し、温暖化により県内でも新たに栽培できる可能性のある品目等を導入するため、栽培実証を行う。また、園芸施設にて営農開始する際に設備投資が大きな負担となることから、鳥取型低コストハウスを参考に、さらに安価で耐久性に優れた施設設置及び実証も併せて行い新たな園芸品目の生産振興を図る。		
(単位:千円)					
前年度当初予算額		1,000			
本年度要求額		333			
総務部長段階査定額		333			
市長段階査定額		333			
区分		本年度予算額		その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	0		分担金	0
	地方債	0		負担金	0
	その他	333		使用料	0
	一般財源	0		手数料	0
	計	333		財産収入	0
備考欄		農業者、農業法人等（※販売を目的とした栽培実証をする者とする） 温暖化に適応した新品目等を導入するための実証に要する経費 ※種苗費、肥料費、燃料費、その他生産資材費等 ・補助率 1/3 ※別途、県が1/3を直接補助			
※その他財源の総入金は、ふるさと納税基金総入金					

農012	項目名	麒麟のまちうまいもん販路拡大事業費			新規事業
予算書項目	麒麟のまちうまいもん販路拡大事業費		ページ	233	所属名
年度	R8		農林水産部 農政企画課		
会計名			事業の概要		
一般会計			【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304		
款 農林水産業費			【12次総の施策体系】3104		
項 農業費			【事業の経過及び背景】 食の「安全・安心」が求められている中、本市の魅力ある農林水産物等をマルシェや試食宣伝・商談会などを通じて関西圏を中心にPRしてきた。しかしながら、潜在的な需要はあるものの、安定的な供給量の確保が困難な事や、流通コスト高により取引単価が見合わないなどの理由により、直接取引につながらないケースが多い現状がある。その課題を解決するためにには、産地化によるロットの確保や地域商社機能を活用した物流・商流の一本化などの取組を推進していく必要がある。		
目 農業振興費			【事業の目的及び効果】 集荷から販売までのトータルでの販路開拓を行うとともに、主に関西圏においてマルシェの開催や商談を通して広域的なPR活動を行い農林水産物等の知名度アップを図る。		
(単位:千円)					
前年度当初予算額		10,838			
本年度要求額		12,923			
総務部長段階査定額		12,018			
市長段階査定額		12,018			
区分		本年度予算額		その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	5,847		分担金	0
	地方債	0		負担金	0
	その他	322		使用料	0
	一般財源	5,849		手数料	0
	計	12,018		財産収入	0
備考欄		（1）とっとり旬菜マルシェ等開催業務 （2）麒麟のまち特産品商談業務 （3）米の流通及び消費拡大業務 （4）麒麟のまち賑わい創出事業 等			
【事業の実績】 令和5年度 891千円（コロナ交付金事業7,800千円除く） 令和6年度 8,274千円 令和7年度 10,838千円（見込み） ※その他財源の総入金は、ふるさと納税基金総入金					

農013	項目名	未来につなぐ！中山間地域再生事業費	新規事業	○
予算書項目	未来につなぐ！中山間地域再生事業費	ページ	233	所属名
年度	R8	農林水産部 農政企画課		
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】担当手支援係 0857-30-8305		
款	農林水産業費	【1 2 次総の施策体系】3104		
項	農業費	【事業の経過及び背景】 第2世代交付金実施計画における本市農林水産業を支える中山間地域の活性化による基盤維持を図るために令和8年度より事業化する。		
目	農業振興費	【事業の目的及び効果】 農地の集積・集約化が進まないまま荒廃しつつある中山間地の耕作条件不利農地を活用し、地域の魅力を向上させ移住定住といった人口増加対策へつなげていくことを目的とする。		
(単位:千円)				
前年度当初予算額		0		
本年度要求額		22,315		
総務部長段階査定額		22,315		
市長段階査定額		22,315		
区分		本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	11,157		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	11,158		
	計	22,315		
その他財源の内訳				
分担金	0			
負担金	0			
使用料	0			
手数料	0			
財産収入	0			
寄付金	0			
繰入金	0			
諸収入	0			
その他	0			
備考欄				

農014	項目名	畜産振興対策事業費	新規事業	
予算書項目	畜産振興対策事業費	ページ	233	所属名
年度	R8	農林水産部 農政企画課		
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304		
款	農林水産業費	【1 2 次総の施策体系】3104		
項	農業費	【事業の経過及び背景】 TPPや日EU・EPA(日EU経済連携協定)の影響が懸念される畜産業において、畜産農家が持続的に安定生産が行えるよう、経営力強化につながる支援が求められている。		
目	畜産業費	【事業の目的及び効果】 優良な牛を育てる農家を支援することで畜産振興及び鳥取和牛のブランド力を高め、より一層の消費拡大を図る。		
(単位:千円)				
前年度当初予算額		5,447		
本年度要求額		4,238		
総務部長段階査定額		4,238		
市長段階査定額		4,238		
区分		本年度予算額		
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	4,238		
	計	4,238		
その他財源の内訳				
分担金	0			
負担金	0			
使用料	0			
手数料	0			
財産収入	0			
寄付金	0			
繰入金	0			
諸収入	0			
その他	0			
事業の実績】 令和5年度 3,492千円 令和6年度 2,676千円 令和7年度 5,447千円(見込み)				
備考欄				

農015	項目名	鳥取地どりブランド生産拡大支援事業費補助金	新規事業
予算書項目	畜産振興対策事業費	ページ	233
年度	R8	所属名	農林水産部 農政企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304		
款 農林水産業費	【12次総の施策体系】3104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 「鳥取地どりビヨ」は、市場関係者から高い評価を得ていたものの、生産・食鳥処理・販売を行ってきた(株)ふるさと鹿野での事業継続が困難となり、その後、平成30年12月に設立された(株)鹿野地鶏が事業を引き継ぎ、新体制のもとで出荷・販売を行っている。		
目 畜産業費	【事業の目的及び効果】 新たな体制で地どり事業を再開するにあたって必要となる食鳥処理に係る人材育成などを支援し、鳥取地どりブランドのより一層のブランド化を図る。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	5,568	その他財源の内訳	【事業の内容】 ・生産に必要な施設の整備の一部を支援 ・講習会の受講や、啓発宣伝に係る経費の一部を支援
本年度要求額	2,267	分担金	0
総務部長段階査定額	2,267	負担金	0
市長段階査定額	2,267	使用料	0
区 分	本年度予算額	手数料	0
財源内訳	国・県支出金 地方債 その他 一般財源 計	財産収入	0
	0 0 0 2,267 2,267	寄付金	0
		緑入金	0
		諸収入	0
		その他	0
備考欄			

農016	項目名	鳥取市畜産暑熱対策事業費	新規事業
予算書項目	畜産振興対策事業費	ページ	233
年度	R8	所属名	農林水産部 農政企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304		
款 農林水産業費	【12次総の施策体系】3104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 近年の温暖化により畜舎内が高温になり、畜産の生育状況に影響している。畜舎内の室温が上昇すると、家畜が暑さを感じ、熱中症になるリスクが高くなる。特に牛、豚、鶏などの家畜は暑さに弱く、畜産農家が持続的に安定生産が行えるよう暑熱対策が亟ぐ必要がある。		
目 畜産業費	【事業の目的及び効果】 牛舎や豚舎の暑熱対策を実施することにより、暑熱ストレスによる生産性低下を防ぐことにより、畜産経営の維持・継続を図る。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	1,095	その他財源の内訳	【事業の内容】 畜舎の暑熱対策に資する整備（二重屋根、遮熱塗料塗布、換気扇等）を助成する。 (1) 酪農中小家畜暑熱対策事業（養鶏）（補助率：1/6） 事業費1,719千円×1/6(補助率) ≒287千円 (2) 酪農中小家畜暑熱対策事業（養豚）（補助率：1/6） 事業費5,000千円×1/6(補助率) ≒833千円
本年度要求額	1,120	分担金	0
総務部長段階査定額	1,120	負担金	0
市長段階査定額	1,120	使用料	0
区 分	本年度予算額	手数料	0
財源内訳	国・県支出金 地方債 その他 一般財源 計	財産収入	0
	0 0 1,120 0 1,120	寄付金	0
		緑入金	1,120
		諸収入	0
		その他	0
備考欄			

農017	項目名	畜産経営緊急支援事業費(重点支援地方交付金)	新規事業																																						
予算書項目	畜産振興対策事業費	ページ	233																																						
年度	R8	所属名	農林水産部 農政企画課																																						
会計名	事業の概要																																								
一般会計	【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304																																								
款 農林水産業費	【12次総の施策体系】3104																																								
項 農業費	【事業の経過及び背景】 世界での飼料作物需要増加、原油高、円安等の影響により、飼料価格、資材・燃料代が高騰した状況が続いており、経営コストに対する飼料費の割合が高い畜産事業者の経営を圧迫している。																																								
目 畜産業費	【事業の目的及び効果】 飼料費等の一部を緊急的に支援し、将来にわたって安定した本市の食を担う畜産事業者の経営の維持安定を図る。																																								
(単位:千円)																																									
前年度当初予算額	23,704	本年度要求額	16,500																																						
総務部長段階査定額	16,300	その他財源の内訳																																							
市長段階査定額	16,300	区 分	本年度予算額	分担金	0	財源内訳		負担金	0	国・県支出金	8,147	使用料	0	地方債	0	手数料	0	その他	0	財産収入	0	一般財源	8,153	寄付金	0	計	16,300	総入金	0	財源 : 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金				【事業の実績】 令和7年度 23,704千円 (見込み)				備考欄			
区 分	本年度予算額	分担金	0																																						
財源内訳		負担金	0																																						
国・県支出金	8,147	使用料	0																																						
地方債	0	手数料	0																																						
その他	0	財産収入	0																																						
一般財源	8,153	寄付金	0																																						
計	16,300	総入金	0																																						
財源 : 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金																																									
【事業の実績】 令和7年度 23,704千円 (見込み)																																									
備考欄																																									

農018	項目名	集落営農体制強化支援事業補助金	新規事業																																						
予算書項目	意欲ある担い手支援事業費	ページ	235																																						
年度	R8	所属名	農林水産部 農政企画課																																						
会計名	事業の概要																																								
一般会計	【問合せ先】担い手支援係 0857-30-8305																																								
款 農林水産業費	【12次総の施策体系】3104																																								
項 農業費	【事業の経過及び背景】 小規模農家が共同で営農を行う集落営農は、地域の水田農業を守る担い手として重要であり、組織化初期の経営安定を図るために平成20年度より本事業が創設された。																																								
目 農業構造改善事業費	【事業の目的及び効果】 継続的な地域の水田農業を維持するため、集落営農組織に対し機械施設の整備などを支援する。																																								
(単位:千円)																																									
前年度当初予算額	8,541	本年度要求額	38,671																																						
総務部長段階査定額	27,287	その他財源の内訳																																							
市長段階査定額	27,287	区 分	本年度予算額	分担金	0	財源内訳		負担金	0	国・県支出金	18,191	使用料	0	地方債	0	手数料	0	その他	0	財産収入	0	一般財源	9,096	寄付金	0	計	27,287	総入金	0	【事業の内容】 集落営農組織の作成した集落営農ビジョン実現のために必要な事業に対し助成する。 ・機械施設整備等支援 補助率1/2 (県1/3、市1/6) ・実施内容 3組織 ライスセンター整備、コンバイン、畔塗機等 27,287千円				【事業の実績】 令和5年度 1,866千円 2組織 令和6年度 実績なし 令和7年度 8,541千円 2組織				備考欄			
区 分	本年度予算額	分担金	0																																						
財源内訳		負担金	0																																						
国・県支出金	18,191	使用料	0																																						
地方債	0	手数料	0																																						
その他	0	財産収入	0																																						
一般財源	9,096	寄付金	0																																						
計	27,287	総入金	0																																						
【事業の内容】 集落営農組織の作成した集落営農ビジョン実現のために必要な事業に対し助成する。 ・機械施設整備等支援 補助率1/2 (県1/3、市1/6) ・実施内容 3組織 ライスセンター整備、コンバイン、畔塗機等 27,287千円																																									
【事業の実績】 令和5年度 1,866千円 2組織 令和6年度 実績なし 令和7年度 8,541千円 2組織																																									
備考欄																																									

農019	項目名	野生鳥獣被害防止事業費	新規事業
予算書項目	野生鳥獣被害防止事業費	ページ	237
年度	R8	所属名	農林水産部 農政企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】鳥獣対策係 0857-30-8303		
款 農林水産業費	【12次総の施策体系】3104		
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 野生鳥獣による農作物被害が増加傾向にある。また、有害鳥獣の駆除を委託している狩猟免許所持者が高齢化により減少している。		
目 林業総務費	【事業の目的及び効果】 イノシシ等の被害防止対策に必要な補助金を交付することにより、農林業者が安心して農林業の生産活動を行えるようにし、もって本市農林業の振興を図る。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	114,979		
本年度要求額	136,637		
総務部長段階査定額	115,741		
市長段階査定額	115,741		
区分	本年度予算額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	70,677	分担金 0
	地方債	0	負担金 0
	その他	0	使用料 0
	一般財源	45,064	手数料 0
	計	115,741	財産収入 0
寄付金 0	総入金 0		
諸収入 0	その他 0		
備考欄			

農020	項目名	クマ対策事業費	新規事業
予算書項目	野生鳥獣被害防止事業費	ページ	237
年度	R8	所属名	農林水産部 農政企画課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】鳥獣対策係 0857-30-8303		
款 農林水産業費	【12次総の施策体系】3104		
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 人里へのツキノワグマの出没による人身事故を防ぐ。		
目 林業総務費	【事業の目的及び効果】 果樹園や人家近くに出没するクマに関する対策を講じることで、農作物の保護及び住民の安全を確保する。また、クマの緊急銃猟や錯誤捕獲等による対応時におけるクマよけスプレーや防護盾などの安全装備購入により、実務者の安全対策を図る。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	2,231		
本年度要求額	5,308		
総務部長段階査定額	3,153		
市長段階査定額	3,153		
区分	本年度予算額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	1,967	分担金 0
	地方債	0	負担金 0
	その他	0	使用料 0
	一般財源	1,186	手数料 0
	計	3,153	財産収入 0
寄付金 0	総入金 0		
諸収入 0	その他 0		
備考欄			

農021	項目名	射撃場管理運営費	新規事業
予算書項目	射撃場管理運営費	ページ	237
年度	R8	所属名	農林水産部 農政企画課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】鳥獣対策係 0857-30-8303	
款	農林水産業費	【12次総の施策体系】3104	
項	林産業費	【事業の経過及び背景】 鳥取クレー射撃場は、野生鳥獣対策を担う銃猟者のさらなる養成を目指し平成28年9月に再開したが、銃猟者の減少には歯止めがかからず、野生鳥獣による農作物被害も増加傾向が続いている。	
目	林業総務費	【事業の目的及び効果】 射撃場の適切な管理運営を行うことで、銃猟者の着実な育成・確保を進め、捕獲強化による農作物被害の軽減を図る。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額	56,415	施設概要	・敷地面積: 11,240m ² ・トラップ射場、スキート射場: 各1面 (鉛弾飛散防止ネット設置) ・管理棟: 1棟
本年度要求額	89,187	【事業の内容】 (1) 報酬 (教習射撃指導他) 529千円 (2) 飛散防止ネット張替調整業務 (スキート) 3,300千円 (3) 鉛弾処理委託業務 (債務負担行為) 71,167千円 (4) スコアボード更新 1,091千円 等	
総務部長段階査定額	88,095	【事業の実績】 令和5年度 14,149千円 延べ利用者数 817名 令和6年度 31,588千円 延べ利用者数 900名 令和7年度 56,275千円 延べ利用者数 878名 (繰越含む) (見込み)	
市長段階査定額	88,095	※その他財源の負担金は、東部4町負担金 ※その他財源の使用料は、射撃場使用料 ※その他財源の手数料は、教習射撃受講料 ※その他財源の諸収入は、技能講習受託収入、自動販売機電気利用料	
区分	本年度予算額	備考欄	
財源内訳	国・県支出金 0 地方債 0 その他 8,162 一般財源 79,933 計 88,095	その他財源の内訳	

農022	項目名	市行造林維持管理費	新規事業
予算書項目	市行造林維持管理費	ページ	235
年度	R8	所属名	農林水産部 林務水産課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】林務係 0857-30-8311	
款	農林水産業費	【12次総の施策体系】3104	
項	林産業費	【事業の経過及び背景】 市行造林、市有林の適正な森林管理を行う必要がある。	
目	林業総務費	【事業の目的及び効果】 森林經營計画 (令和5年度～令和9年度)に基づき、市行造林、市有林の保育、間伐材生産等の適正な森林整備を行う。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額	15,202	【事業の内容】 ① 保険料 2,065千円 ② 委託料 河内市行造林 (間伐搬出 3.10ha 作業道改良700m) 6,590千円 円護寺市行造林 (間伐搬出 6.50ha 作業道改良 1200m) 12,924千円 鳥取市行造林立木評価業務 811千円 ※その他の事業費は事務費等	
本年度要求額	22,407	【事業の実績】 令和5年度 3,975千円 (施業は台風による林道被災ため未実施) 令和6年度 32,138千円 令和7年度 1,707千円 (見込み)	
総務部長段階査定額	22,407	その他財源の内訳	
市長段階査定額	22,407	分担金	0
区分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳	国・県支出金 12,017 地方債 0 その他 9,192 一般財源 1,198 計 22,407	使用料	0
		手数料	0
		財産収入	7,965
		寄付金	0
		繰入金	1,227
		諸収入	0
		その他	0
備考欄			

農023	項目名	林業労働者雇用条件改善事業費	新規事業	
予算書項目	林業労働者雇用条件改善事業費	ページ	237	
年度	R8	所属名	農林水産部 林務水産課	
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-30-8311			
款 農林水産業費	【12次総の施策体系】3104			
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 林業労働者の高齢化により、担い手不足が進んでいる。			
目 林業総務費	【事業の目的及び効果】 林業事業体が雇用する林業労働者の雇用条件の改善に努め、担い手育成を促進するため、雇用開始から5年目までの市内在住の林業労働者に係る健康保険、厚生年金（農林年金）の事業主負担に対し経費の一部を助成する。			
(単位:千円)				
前年度当初予算額	14,082			
本年度要求額	8,097			
総務部長段階査定額	8,097			
市長段階査定額	8,097			
区分	本年度予算額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	4,049	手数料	0
	計	8,097	財産収入	0
			寄付金	0
			繰入金	0
			諸収入	0
			その他	0
備考欄				

農024	項目名	林業新規就業者支援対策事業費	新規事業	
予算書項目	林業労働者雇用条件改善事業費	ページ	237	
年度	R8	所属名	農林水産部 林務水産課	
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-30-8311			
款 農林水産業費	【12次総の施策体系】3104			
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 新規就業者の確保及び育成が喫緊の課題となっているが、研修等に要する経費を新規就業者に求めることも多く、新規採用が抑制される要因の1つとなっている。			
目 林業総務費	【事業の目的及び効果】 意欲ある林業就業者が負担なく研修を行うため、国が実施する「緑の雇用」事業による研修に必要な道具や装備の購入にかかる費用の助成に嵩上げをすることで、林業事業体が採用する新規就業者を増加させ、本市の林業振興を図る。			
(単位:千円)				
前年度当初予算額	1,080			
本年度要求額	600			
総務部長段階査定額	600			
市長段階査定額	600			
区分	本年度予算額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	600	使用料	0
	一般財源	0	手数料	0
	計	600	財産収入	0
			寄付金	0
			繰入金	600
			諸収入	0
			その他	0
備考欄				

農025	項目名	森林経営管理事業費	新規事業	
------	-----	-----------	------	--

予算書項目	森林経営管理事業費	ページ	237	所属名
-------	-----------	-----	-----	-----

年度	R8	事業の概要	農林水産部 林務水産課
----	----	-------	----------------

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

(単位:千円)

前年度当初予算額	73,850
----------	--------

本年度要求額	49,904
--------	--------

総務部長段階査定額	46,773
-----------	--------

市長段階査定額	46,773
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	41,693
一般財源	5,080
計	46,773

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
総入金	41,693
諸収入	0
その他	0

備考欄

【問合せ先】林務係 0857-30-8311

【12次総の施策体系】3104

【事業の経過及び背景】

戦後造成された人工林が主伐期を迎える一方、所有者の高齢化、零細化により経営・管理が行きとどいていない森林が増加している。このため、新たな経営管理システムを構築すべく、「森林経営管理法」が平成30年5月に制定された。

【事業の目的及び効果】

森林所有者が自ら経営・管理を実行できない場合、市町村が経営管理を受託し、意欲と能力のある林業経営者への再委託もしくは市町村が自ら管理することにより、林業の成長産業化と森林資源の適切な管理を図る。なお、本事業は森林環境譲与税を財源としている。

【事業の内容】

森林経営管理を推進するために必要な意向調査や森林境界の確認を実施。

- ・意向調査業務（用瀬町赤波）
- ・森林境界明確化業務（国府町雨滝）
- ・市直接管理業務（森林巡視：佐治町）
- ・林政アドバイザー業務

【事業の実績】

令和5年度 22,679千円

令和6年度 62,959千円

令和7年度 73,850千円（見込み）

※その他財源の総入金は、森林環境譲与税基金総入金

農026	項目名	鳥取県植樹祭開催事業費	新規事業	○
------	-----	-------------	------	---

予算書項目	鳥取県植樹祭開催事業費	ページ	237	所属名
-------	-------------	-----	-----	-----

年度	R8	事業の概要	農林水産部 林務水産課
----	----	-------	----------------

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	林産業費
目	林業総務費

(単位:千円)

前年度当初予算額	0
----------	---

本年度要求額	2,200
--------	-------

総務部長段階査定額	1,500
-----------	-------

市長段階査定額	1,500
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	1,500
一般財源	0
計	1,500

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
総入金	1,500
諸収入	0
その他	0

【問合せ先】林務係 0857-30-8311

【12次総の施策体系】3104

【事業の経過及び背景】

鳥取市で自然愛護の気運を高める必要がある。

【事業の目的及び効果】

第70回鳥取県植樹祭を開催することにより、市民共通の財産である森林を守り育てる大さを普及啓蒙する。

【事業の内容】

地域住民の参加に伴う準備費等に係る経費負担。

【事業の実績】

平成21年度 第54回鳥取県植樹祭 鳥取市開催

平成27年度 第60回鳥取県植樹祭 鳥取市開催

令和元年度 第64回鳥取県植樹祭 鳥取市開催

※その他財源の総入金は、森林環境譲与税基金総入金

備考欄

農027	項目名	林道改良事業費	新規事業
予算書項目	林道維持管理事業費	ページ	237
年度	R8	所属名	農林水産部 林務水産課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】林務係 0857-30-8311	
款	農林水産業費	【12次総の施策体系】3104	
項	林産業費	【事業の経過及び背景】 効率的な森林施業の促進を図るため、森林所有者から林業機械の利用に対応することができる林道の改良が望まれている。	
目	林業振興費	【事業の目的及び効果】 林業機械での施業に対応するため林道の改良・舗装を行い、安全な交通を確保し、効率的な森林施業の促進を図る。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		19,000	
本年度要求額		79,310	
総務部長段階査定額		55,110	
市長段階査定額		55,110	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	25,504	
	地方債	13,800	
	その他	0	
	一般財源	15,806	
	計	55,110	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
緑入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

農028	項目名	造林事業費	新規事業												
予算書項目	造林事業費	ページ	237												
年度	R8	所属名	農林水産部 林務水産課												
会計名		事業の概要													
一般会計		【問合せ先】林務係 0857-30-8311													
款	農林水産業費	【12次総の施策体系】3104													
項	林産業費	【事業の経過及び背景】 木材価格の低迷、林家の高齢化などにより、適切な森林施業が遅れしており、林地の荒廃が進んでいる。													
目	林業振興費	【事業の目的及び効果】 適正な森林造成計画を計画的かつ効果的に推進するために必要な補助金を交付し、もって本市林業の振興を図る。													
(単位:千円)															
前年度当初予算額		83,319													
本年度要求額		107,308													
総務部長段階査定額		69,750													
市長段階査定額		69,750													
区分		本年度予算額													
財源内訳	国・県支出金	4,180													
	地方債	38,200													
	その他	27,370													
	一般財源	0													
	計	69,750													
その他財源の内訳															
分担金	0														
負担金	0														
使用料	0														
手数料	0														
財産収入	0														
寄付金	0														
緑入金	27,370														
諸収入	0														
その他	0														
事業の実績															
<p>間伐・竹林林種転換・クヌギ造林補助 シカ進入防護柵設置 (45.600m) シカ防護柵の点検 (115km) シカ防護柵の撤去及び廃棄 (0.05km)</p> <p>○補助率 間伐：(普通林) 17%、(保安林) 17%、※地元負担 15% 竹林樹種転換：5% ※地元負担 15% センダン・カラマツ・コウヨウザン、クヌギ造林：10% ※地元負担：5% シカ侵入防護柵設置：10% シカ防護柵の点検：定額15,000円/km シカ防護柵の撤去及び廃棄：定額250,000円/km</p>															
<p>【事業の実績】 間伐・竹林林種転換、シカ侵入 皆伐再造林等 防護柵設置 シカ柵 点検</p> <table border="1"> <tr> <td>令和5年度</td> <td>288.17ha/23,760千円</td> <td>15.25km/ 6,071千円</td> <td>62.03km/2,686千円</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>247.14ha/20,681千円</td> <td>8.49km/ 3,418千円</td> <td>67.49km/3,872千円</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>337.41ha/41,734千円</td> <td>42.11km/18,011千円</td> <td>83.94km/4,299千円</td> </tr> </table> <p>(見込み)</p> <p>※その他財源の緑入金は、森林環境譲与税基金緑入金</p>				令和5年度	288.17ha/23,760千円	15.25km/ 6,071千円	62.03km/2,686千円	令和6年度	247.14ha/20,681千円	8.49km/ 3,418千円	67.49km/3,872千円	令和7年度	337.41ha/41,734千円	42.11km/18,011千円	83.94km/4,299千円
令和5年度	288.17ha/23,760千円	15.25km/ 6,071千円	62.03km/2,686千円												
令和6年度	247.14ha/20,681千円	8.49km/ 3,418千円	67.49km/3,872千円												
令和7年度	337.41ha/41,734千円	42.11km/18,011千円	83.94km/4,299千円												
備考欄															

農029	項目名	健全な山の育成事業費	新規事業
予算書項目	造林事業費	ページ	237
年度	R8	所属名	農林水産部 林務水産課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】林務係 0857-30-8311	
款	農林水産業費	【12次総の施策体系】3104	
項	林産業費	【事業の経過及び背景】 県産材の有効利用を目的とし、鳥取県の補助金（1m³当たり2,400円）に嵩上げすることで、森林施業の促進を図る。	
目	林業振興費	【事業の目的及び効果】 間伐施業の促進と間伐材の利用拡大を推進し、健全な山の育成を図るため、間伐材搬出支援を行う。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		24,638	
本年度要求額		18,495	
総務部長段階査定額		18,495	
市長段階査定額		18,495	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	18,495	
	一般財源	0	
	計	18,495	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
総入金	18,495		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

農030	項目名	豊かな森づくり推進事業費	新規事業
予算書項目	造林事業費	ページ	237
年度	R8	所属名	農林水産部 林務水産課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】林務係 0857-30-8311	
款	農林水産業費	【12次総の施策体系】3104	
項	林産業費	【事業の経過及び背景】 拡大する竹対策として、鳥取県豊かな森づくり協働税を財源に竹林の抜き伐り等を実施し、竹林整備に取り組む。	
目	林業振興費	【事業の目的及び効果】 適正な管理ができていない竹林の抜き伐り等に対し補助を行う。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		49,673	
本年度要求額		49,668	
総務部長段階査定額		29,802	
市長段階査定額		29,802	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	26,490	
	地方債	0	
	その他	3,312	
	一般財源	0	
	計	29,802	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
総入金	3,312		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

農031	項目名	森づくり作業道整備事業費	新規事業
予算書項目	森づくり作業道整備事業費	ページ	237
年度	R8	所属名	農林水産部 林務水産課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】林務係 0857-30-8311	
款	農林水産業費	【12次総の施策体系】3104	
項	林産業費	【事業の経過及び背景】 森林施業の効率化を図るため林業専用道などの整備を推進する必要がある。	
目	林業振興費	【事業の目的及び効果】 健全な森林の維持管理、作業コスト低減等を図るために、作業道等の整備を促進する。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		24,036	
本年度要求額		22,196	
総務部長段階査定額		15,537	
市長段階査定額		15,537	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	15,537	
	一般財源	0	
	計	15,537	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
総入金	15,537		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

農032	項目名	きのこ王国とつとり推進事業費補助金	新規事業
予算書項目	林産物振興対策事業費	ページ	237
年度	R8	所属名	農林水産部 林務水産課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】林務係 0857-30-8311	
款	農林水産業費	【12次総の施策体系】3104	
項	林産業費	【事業の経過及び背景】 本市の特産品である椎茸の生産量は年々減少傾向にあるため、椎茸の生産、出荷、販売を促進する必要がある。	
目	林業振興費	【事業の目的及び効果】 本市の特産品である原木しいたけ等の生産体制の整備、原木の安定確保、労働の安全確保を行う生産者の取組を支援することで、きのこ王国とつとりの実現を推進する。また生産者の意欲向上を図り、椎茸産地としての持続的な発展を目指す。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		1,070	
本年度要求額		716	
総務部長段階査定額		716	
市長段階査定額		716	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	477	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	239	
	計	716	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
総入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

農033	項目名	危険木等事前伐採推進事業費	新規事業
予算書項目	危険木等事前伐採推進事業費	ページ	239
年度	R8	所属名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-30-8311		
款 農林水産業費	【1 2 次総の施策体系】3104		
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 令和5年1月の大雪により倒木による孤立集落が発生した。そのような事態を未然に防止するため、手入れの行き届いていない森林の適正な管理の促進を図る必要がある。		
目 林業振興費	【事業の目的及び効果】 鳥取県、市町村、通信事業者等により構成される「倒木被害防災・減災対策連絡会」において危険木の予防的事前伐採等が必要と判断された箇所の予備伐採の実施に対する支援を行い、倒木に起因する集落の孤立・停電・通信障害等の発生による住民生活への影響の軽減及び森林所有者等による森林の適正な管理の推進を図る。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	5,500	本年度要求額	6,723
総務部長段階査定額	6,723	その他財源の内訳	
市長段階査定額	6,723	分担金	0
区 分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	2,000	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	4,723	寄付金	0
一般財源	0	総入金	4,723
計	6,723	諸収入	0
備考欄			

農034	項目名	木材利用促進事業費補助金	新規事業
予算書項目	木材利用促進事業費補助金	ページ	239
年度	R8	所属名	農林水産部 林務水産課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-30-8311		
款 農林水産業費	【1 2 次総の施策体系】3104		
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 地元産木材の利用促進及び森林整備の推進を図る。		
目 林業振興費	【事業の目的及び効果】 民間における非住宅建築物の木質化等を支援し木材の利用促進を図る。また、木材利用により間伐などの森林整備の推進を図る。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	10,000	本年度要求額	5,000
総務部長段階査定額	5,000	その他財源の内訳	
市長段階査定額	5,000	分担金	0
区 分	本年度予算額	負担金	0
財源内訳		使用料	0
国・県支出金	2,500	手数料	0
地方債	0	財産収入	0
その他	0	寄付金	0
一般財源	2,500	総入金	0
計	5,000	諸収入	0
備考欄			

農035	項目名	水産資源維持増殖事業費		新規事業	
予算書項目	水産資源維持増殖事業費		ページ	239	所属名
年度	R8		農林水産部 林務水産課		
会計名			事業の概要		
一般会計			【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312		
款	農林水産業費		【12次総の施策体系】3104		
項	水産業費		【事業の経過及び背景】 千代川、湖山池は市民にとって身近な水辺空間であるとともに、内水面漁業の漁場であり、それらの機能維持を図るため、内水面漁業協同組合が行う放流に要する経費を助成してきた。		
目	水産業振興費		【事業の目的及び効果】 水産資源の維持増殖による内水面漁業の振興及び千代川・湖山池流域の地域振興やレクリエーション機会の増大に寄与する。		
(単位:千円)					
前年度当初予算額		12,398			
本年度要求額		6,279			
総務部長段階査定額		6,279			
市長段階査定額		6,279			
区分		本年度予算額		その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	0		分担金	0
	地方債	0		負担金	0
	その他	39		使用料	0
	一般財源	6,240		手数料	0
	計	6,279		財産収入	0
備考欄					

農036	項目名	漁業経営開始円滑化事業費		新規事業	
予算書項目	漁業経営開始円滑化事業費		ページ	239	所属名
年度	R8		農林水産部 林務水産課		
会計名			事業の概要		
一般会計			【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312		
款	農林水産業費		【12次総の施策体系】3104		
項	水産業費		【事業の経過及び背景】 漁業後継者の不足の一因として、漁業の專業経営を目指す新規就業者が新たに着業する際、漁船等の初期投資に多大な費用を要することがあげられる。		
目	水産業振興費		【事業の目的及び効果】 漁業就業時に必要な漁船等の初期投資に対して助成することにより、漁業の新規就労者の円滑な確保を実現する。		
(単位:千円)					
前年度当初予算額		2,290			
本年度要求額		291			
総務部長段階査定額		291			
市長段階査定額		291			
区分		本年度予算額		その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	217		分担金	0
	地方債	0		負担金	0
	その他	0		使用料	0
	一般財源	74		手数料	0
	計	291		財産収入	0
備考欄					

農037	項目名	漁港施設維持管理事業費	新規事業	
予算書項目	漁港施設維持管理事業費	ページ	239	
年度	R8	所属名	農林水産部 林務水産課	
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 水産漁港係 0857-30-8312			
款 農林水産業費	【12次総の施策体系】 3104			
項 水産業費	【事業の経過及び背景】 平成12年度、鳥取県から第1種漁港である岩戸漁港（福部町）、酒津漁港・船磯漁港（気高町）、夏泊漁港・長和瀬漁港（青谷町）の5漁港が譲渡され、鳥取市管理の漁港は青谷漁港と合わせて6漁港となった。			
目 水産業振興費	【事業の目的及び効果】 第1種漁港の管理者として、漁港及び関連施設の維持管理を行い、安全安心な漁業経営に寄与する。			
(単位:千円)				
前年度当初予算額	64,083			
本年度要求額	79,498			
総務部長段階査定額	58,330			
市長段階査定額	58,330			
区分	本年度予算額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	10,219	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	3,392	使用料	3,392
	一般財源	44,719	手数料	0
	計	58,330	財産収入	0
			寄付金	0
			総入金	0
備考欄				

農038	項目名	栽培漁業推進支援事業費	新規事業	
予算書項目	栽培漁業推進支援事業費	ページ	239	
年度	R8	所属名	農林水産部 林務水産課	
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 水産漁港係 0857-30-8312			
款 農林水産業費	【12次総の施策体系】 3104			
項 水産業費	【事業の経過及び背景】 本市は県と連携しながら栽培漁業を推進し、水産物の安定供給・地域振興に資するため、漁業者が行う種苗放流事業に助成してきた。			
目 水産業振興費	【事業の目的及び効果】 漁場再生、漁業振興及び漁村の活性化のため、稚貝放流等の経費を助成し漁獲量の増加を図る。			
(単位:千円)				
前年度当初予算額	1,213			
本年度要求額	1,206			
総務部長段階査定額	1,206			
市長段階査定額	1,206			
区分	本年度予算額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	666	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	540	手数料	0
	計	1,206	財産収入	0
			寄付金	0
			総入金	0
備考欄				

農039	項目名	漁港施設機能保全事業費	新規事業
予算書項目	漁港建設事業費	ページ	239
年度	R8	所属名	農林水産部 林務水産課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312	
款	農林水産業費	【12次総の施策体系】3104	
項	水産業費	【事業の経過及び背景】 平成12年度、鳥取県から第1種漁港である岩戸漁港（福部町）、酒津漁港・船磯漁港（気高町）、夏泊漁港・長和瀬漁港（青谷町）の5漁港が譲渡され、鳥取市管理の漁港は青谷漁港と合わせて6漁港となった。	
目	水産業振興費	【事業の目的及び効果】 本市の第1種漁港は、近年、老朽化に伴い更新等が必要な漁港施設が増加している。施設の維持管理を体系的に捉え、計画的に更新することにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		22,600	
本年度要求額		181,850	
総務部長段階査定額		27,000	
市長段階査定額		27,000	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	13,500	
	地方債	13,500	
	その他	0	
	一般財源	0	
	計	27,000	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
総入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

農040	項目名	港整備推進事業費	新規事業
予算書項目	漁港建設事業費	ページ	239
年度	R8	所属名	農林水産部 林務水産課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312	
款	農林水産業費	【12次総の施策体系】3104	
項	水産業費	【事業の経過及び背景】 本市の第1種漁港は、近年、漁港施設の老朽化や航路泊地の埋塞による出漁機会の減少により、水産物の安定的な生産・流通に支障が生じ、地元市場や飲食店、道の駅等への影響が懸念されている。	
目	水産業振興費	【事業の目的及び効果】 このため、本市漁港及び近隣港湾・漁港（鳥取県・岩美町）を一体的に整備することにより、水産物の安定的な生産・流通及び利用者の利便性向上を図る。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		19,075	
本年度要求額		18,975	
総務部長段階査定額		18,975	
市長段階査定額		18,975	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	9,225	
	地方債	9,500	
	その他	0	
	一般財源	250	
	計	18,975	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
総入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

農041	項目名	漁業研修事業費	新規事業
予算書項目	漁業振興対策事業費	ページ	239
年度	R8	所属名	農林水産部 林務水産課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312	
款	農林水産業費	【12次総の施策体系】3104	
項	水産業費	【事業の経過及び背景】 現在、漁業就労者は減少傾向にあり、また高齢化も進行していることから将来の漁業者の不足が懸念されている。また、新規に漁業への就業を希望する者はほとんど漁業経験がなく新たに漁業に従事するためには漁業技術の研修が必要である。	
目	水産業振興費	【事業の目的及び効果】 漁業経営体・漁協等が漁業就業希望者に対し、漁業技術等の研修を実施することにより、新規就業者の円滑な確保及び雇用機会の創出を図る。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		8,053	
本年度要求額		7,778	
総務部長段階査定額		7,778	
市長段階査定額		7,778	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	6,928	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	850	
	計	7,778	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

農042	項目名	港へGO！海業で浜のにぎわい創出事業費	新規事業
予算書項目	港へGO！海業で浜のにぎわい創出事業費	ページ	239
年度	R8	所属名	農林水産部 林務水産課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312	
款	農林水産業費	【12次総の施策体系】3104	
項	水産業費	【事業の経過及び背景】 地魚の魅力発信や船磯漁港来訪者を増加させ、域外者との積極的な交流の場として、地域活性化とともに賑わいを創出する必要がある。	
目	水産業振興費	【事業の目的及び効果】 鳥取市気高町遊漁センターを中心に地域のコミュニティと地魚を楽しむ拠点として、県漁協や漁師、さらに地域の人々などと連携して新たな魚食普及と港を活性化する事業を展開する。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		0	
本年度要求額		1,800	
総務部長段階査定額		1,800	
市長段階査定額		1,800	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	900	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	900	
	計	1,800	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

農043	項目名	補助災害復旧費【令和5年台風第7号関連】	新規事業
------	-----	----------------------	------

予算書項目	過年発生災害復旧費	ページ	291
-------	-----------	-----	-----

年度	R8	所属名
----	----	-----

会計名	事業の概要	
一般会計		
款 災害復旧費	【問合せ先】林務係 0857-30-8311	
項 災害復旧費	【1 2 次総の施策体系】3104	
目 農林水産業施設災害復旧費	【事業の経過及び背景】 令和5年8月発生の台風第7号の災害により、法面崩落等の被害を受けたため、早急な対応が必要となった。	

(単位:千円)	【事業の目的及び効果】 林道利用者の安全の確保及び林業経営への影響を最小限に抑えるため、早期に災害からの復旧を図る。
前年度当初予算額	69,668

本年度要求額	266,469	【事業の内容】 被災した林道の復旧工事を行う。
総務部長段階査定額	259,269	・林道三滝線 63,155千円 ・林道若桜江府線 193,180千円

市長段階査定額	259,269	【事業の実績】 令和6年度(現年)
区分	本年度予算額	・林道鳥取中央線・林道毛無山線・林道福地荒船線・林道佐谷小畑線・林道若桜江府線 ・林道三滝線

財源内訳	分担金	0	令和6年度(現年) ・林道鳥取中央線・林道毛無山線・林道安蔵線・林道若桜江府線・林道三滝線・林道兵円山線・林道権田ヶ谷線・林道セバ谷線・林道森上げ線
	負担金	0	令和6年度(現年) ・林道三滝線
	使用料	0	
	手数料	0	
	財産収入	0	令和7年度(現年)
	寄付金	0	・林道若桜江府線・林道三滝線
	総入金	0	
	諸収入	0	
	その他	0	

備考欄	【事業の目的及び効果】 林道利用者の安全の確保及び林業経営への影響を最小限に抑えるため、早期に災害からの復旧を図る。
-----	---

農044	項目名	単独災害復旧費【令和5年台風第7号関連】	新規事業
------	-----	----------------------	------

予算書項目	過年発生災害復旧費	ページ	291
-------	-----------	-----	-----

年度	R8	所属名
----	----	-----

会計名	事業の概要	
一般会計		
款 災害復旧費	【問合せ先】林務係 0857-30-8311	
項 災害復旧費	【1 2 次総の施策体系】3104	
目 農林水産業施設災害復旧費	【事業の経過及び背景】 令和5年8月発生の台風第7号の災害により、法面崩落等の被害を受けたため、早急な対応が必要となった。	

(単位:千円)	【事業の目的及び効果】 林道利用者の安全の確保及び林業経営への影響を最小限に抑えるため、早期に災害からの復旧を図る。
前年度当初予算額	99,357

本年度要求額	15,053	【事業の内容】 被災した林道の復旧事業を行う。
総務部長段階査定額	15,053	(1) 土砂撤去等災害復旧業務(補助対象外) ・CATV設備移転業務 140千円 ・林道三滝線 2,500千円 ・林道若桜江府線 2,000千円

市長段階査定額	15,053	(2) 路肩等改修工事(補助対象外) ・林道兵円山線 360千円 ・林道三滝線 3,200千円 ・林道若桜江府線 5,850千円
---------	--------	---

会計名	事業の概要	
一般会計		
款 災害復旧費	【問合せ先】林務係 0857-30-8311	
項 災害復旧費	【1 2 次総の施策体系】3104	
目 農林水産業施設災害復旧費	【事業の経過及び背景】 令和5年8月発生の台風第7号の災害により、法面崩落等の被害を受けたため、早急な対応が必要となった。	

(単位:千円)	【事業の目的及び効果】 林道利用者の安全の確保及び林業経営への影響を最小限に抑えるため、早期に災害からの復旧を図る。
前年度当初予算額	99,357

本年度要求額	15,053	【事業の内容】 被災した林道の復旧事業を行う。
総務部長段階査定額	15,053	(1) 土砂撤去等災害復旧業務(補助対象外) ・CATV設備移転業務 140千円 ・林道三滝線 2,500千円 ・林道若桜江府線 2,000千円

市長段階査定額	15,053	(2) 路肩等改修工事(補助対象外) ・林道兵円山線 360千円 ・林道三滝線 3,200千円 ・林道若桜江府線 5,850千円
---------	--------	---

農045	項目名	水道事業会計へ繰出		新規事業	
予算書項目	水道事業会計へ繰出		ページ	227	所属名
年度	R8		農林水産部 農村整備課		
会計名			事業の概要		
一般会計			【問合せ先】総務係 0857-30-8316		
款	衛生費		【12次総の施策体系】3401		
項	他会計繰出		【事業の経過及び背景】 地方公営企業法に基づくもの及び簡易水道事業統合後の負担に関する繰出。		
目	水道事業会計へ繰出		【事業の目的及び効果】 一般会計からの繰出により鳥取市水道局の行う事業の下支えを図る。		
(単位:千円)					
前年度当初予算額		980,825			
本年度要求額		1,095,200			
総務部長段階査定額		1,091,300			
市長段階査定額		1,091,300			
区分		本年度予算額		その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	0		分担金	0
	地方債	65,300		負担金	0
	その他	0		使用料	0
	一般財源	1,026,000		手数料	0
	計	1,091,300		財産収入	0
備考欄					

農046	項目名	環境保全型農業直接支払交付金		新規事業	
予算書項目	環境保全型農業直接支払交付金		ページ	231	所属名
年度	R8		農林水産部 農村整備課		
会計名			事業の概要		
一般会計			【問合せ先】総務係 0857-30-8316		
款	農林水産業費		【12次総の施策体系】3104		
項	農業費		【事業の経過及び背景】 農業の持続的発展と多面的機能の健全な発揮を図るため事業を実施。		
目	農業振興費		【事業の目的及び効果】 有機農業または鳥取県が定める「鳥取県特別栽培慣行基準値」から原則5割以上の化学肥料・化学合成農薬を低減して行う営農活動を支援する。 環境保全に効果の高い営農活動に対して支援することで、地球温暖化防止及び生物多様性保全を図る。		
(単位:千円)					
前年度当初予算額		7,125			
本年度要求額		6,168			
総務部長段階査定額		6,168			
市長段階査定額		6,168			
区分		本年度予算額		その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	4,653		分担金	0
	地方債	0		負担金	0
	その他	0		使用料	0
	一般財源	1,515		手数料	0
	計	6,168		財産収入	0
備考欄					

農047	項目名	農道舗装補修等事業費	新規事業
予算書項目	農道舗装補修等事業費	ページ	233
年度	R8	所属名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】基盤整備係 0857-30-8317		
款 農林水産業費	【12次総の施策体系】3104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 農業の基礎的な生産基盤である農地の適切な保全管理や、老朽化した農道、用排水路等の農業用施設全般の整備・補修が求められている。		
目 農地費	【事業の目的及び効果】 農業用施設全般の適正な補修・修繕等をもって、農業環境の整備を行う。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	45,646	その他財源の内訳	【事業の内容】 老朽化した農業用施設全般の整備及び補修を行う。 対象施設: 農業用排水施設、農道、暗渠排水ほか 負担区分: 県45%、市40%、地元15%
本年度要求額	39,599	分担金	35,785千円
総務部長段階査定額	35,028	負担金	28,907千円
市長段階査定額	35,028	使用料	45,646千円(見込み)
区 分	本年度予算額	手数料	※その他財源の負担金は、地元負担金
財 源 内 訳	国・県支出金 地方債 その他 一般財源 計	財産収入 寄付金 総入金 諸収入 その他	
備 考 欄	15,241 0 3,848 15,939 35,028	0 0 0 0 0	

農048	項目名	県営事業負担金	新規事業
予算書項目	県営事業負担金	ページ	233
年度	R8	所属名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】総務係 0857-30-8316		
款 農林水産業費	【12次総の施策体系】3104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 鳥取県主体で土地改良事業が行われている。		
目 農地費	【事業の目的及び効果】 事業費の一部を負担することで、事業の促進を図る。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	75,941	その他財源の内訳	【事業の内容】 県営土地改良事業に対する一部負担 ・県営地域ため池総合整備事業 ・県営農地集積加速化水利事業
本年度要求額	36,609	分担金	68,512千円
総務部長段階査定額	24,900	負担金	83,075千円
市長段階査定額	24,900	使用料	75,941千円(見込み)
区 分	本年度予算額	手数料	※その他財源の負担金は、地元負担金
財 源 内 訳	国・県支出金 地方債 その他 一般財源 計	財産収入 寄付金 総入金 諸収入 その他	
備 考 欄	0 18,900 6,000 0 24,900	0 0 0 0 0	

農049	項目名	排水機場維持管理費	新規事業
予算書項目	排水機場維持管理費	ページ	233
年度	R8	所属名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 基盤整備係 0857-30-8317		
款 農林水産業費	【12次総の施策体系】 3104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 洪水時の千代川下流域の水位上昇による農地冠水被害を防止するため、ポンプによる排水を行なう農地の安全を図る。		
目 農地費	【事業の目的及び効果】 適切な排水施設の管理を行うことで、受益地の効率的な営農活動を支援する。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	10,750	その他財源の内訳	
本年度要求額	13,668	分担金	0
総務部長段階査定額	13,668	負担金	0
市長段階査定額	13,668	使用料	0
区 分	本年度予算額	手数料	0
財源内訳	国・県支出金 地方債 その他 一般財源 計	財産収入	0
	0 0 0 13,668 13,668	寄付金	0
		緑入金	0
		諸収入	0
		その他	0
備考欄			

農050	項目名	農村公園管理費	新規事業
予算書項目	農村公園管理費	ページ	233
年度	R8	所属名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 基盤整備係 0857-30-8317		
款 農林水産業費	【12次総の施策体系】 3104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 所管する農村公園について、園柵や設置遊具等施設については老朽化が進行しており、安全面での不安が地元からあがっている。		
目 農地費	【事業の目的及び効果】 農村公園の安全な利用に資するため維持管理費を計上。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	3,890	その他財源の内訳	
本年度要求額	5,729	分担金	0
総務部長段階査定額	3,865	負担金	0
市長段階査定額	3,865	使用料	260
区 分	本年度予算額	手数料	0
財源内訳	国・県支出金 地方債 その他 一般財源 計	財産収入	0
	0 0 1,256 2,609 3,865	寄付金	0
		緑入金	996
		諸収入	0
		その他	0
備考欄			

農051	項目名	農道等維持管理費	新規事業
予算書項目	農道等維持管理費	ページ	233
年度	R8	所属名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】基盤整備係 0857-30-8317		
款 農林水産業費	【12次総の施策体系】3104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 基幹農道等の管理が必要になっている。		
目 農地費	【事業の目的及び効果】 市が管理者として実施すべき農道等の維持管理や安全に関する設置整備等により、利用者の安全な利用を確保する。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	3,064	その他財源の内訳	【事業の内容】 ・農道等の維持管理費 ・通学路等の安全確保 ・農道簡易修繕消耗品
本年度要求額	2,700	分担金	令和5年度 1,706千円
総務部長段階査定額	2,700	負担金	令和6年度 5,888千円
市長段階査定額	2,700	使用料	令和7年度 5,064千円 (見込み)
区分	本年度予算額	手数料	
財源内訳	国・県支出金 地方債 その他 一般財源 計	財産収入 寄付金 総入金 諸収入 その他	※その他財源の総入金は、気高町奥沢見地区渇水対策事業基金総入金 ※その他財源の諸収入は、飛砂撤去作業外受託収入
備考欄			

農052	項目名	多面的機能支払交付金	新規事業
予算書項目	多面的機能支払事業費	ページ	233
年度	R8	所属名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】総務係 0857-30-8316		
款 農林水産業費	【12次総の施策体系】3104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 農村地域の過疎化、高齢化、混住化等の進行に伴う集落機能の低下により、地域の共同活動によって支えられている多面的機能の発揮が生じつつある。		
目 農地費	【事業の目的及び効果】 地域で行う農地維持や農業用施設の点検等の共同活動に対して支援し、農村の有する多面的機能の発揮を促進する。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	207,435	その他財源の内訳	【事業の内容】 ・多面的機能支払交付金補助金事業 補助対象: 129組織 (283, 083a) 交付額: 206,191千円 負担割合: 国50%、県25%、市25% ・事業推進事務費 (人件費、事務費)
本年度要求額	209,586	分担金	令和5年度 194,890千円
総務部長段階査定額	209,586	負担金	令和6年度 190,356千円
市長段階査定額	209,586	使用料	令和7年度 189,637千円 (見込み)
区分	本年度予算額	手数料	
財源内訳	国・県支出金 地方債 その他 一般財源 計	財産収入 寄付金 総入金 諸収入 その他	※その他財源の負担金は、八頭町負担金
備考欄			

農053	項目名	みんなで取り組む農山村保全活動支援事業費	新規事業
------	-----	----------------------	------

予算書項目	みんなで取り組む農山村保全活動支援事業費	ページ	233	所属名
-------	----------------------	-----	-----	-----

年度	R8	事業の概要	農林水産部 農村整備課
----	----	-------	----------------

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,800
----------	-------

本年度要求額	600
--------	-----

総務部長段階査定額	600
-----------	-----

市長段階査定額	600
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	400
地方債	0
その他	0
一般財源	200
計	600

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

備考欄

事業の概要

【問合せ先】総務係 0857-30-8316

【12次総の施策体系】3104

事業の目的及び効果

集落・地域だけでは農業生産基盤の維持管理が困難となってきている地域が増加しており、閉塞感も高まっている。

事業の内容

- ・鳥取市共生の里加速化促進事業
補助対象：国府町楠城、気高町殿
交付額：300千円/年
財源：県2/3、市1/3

事業の実績

令和5年度	1,200千円
令和6年度	1,069千円
令和7年度	1,200千円（見込み）

農054	項目名	農業水利施設保全高度化事業費	新規事業
------	-----	----------------	------

予算書項目	農業水利施設保全高度化事業費	ページ	233	所属名
-------	----------------	-----	-----	-----

年度	R8	事業の概要	農林水産部 農村整備課
----	----	-------	----------------

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位:千円)

前年度当初予算額	4,500
----------	-------

本年度要求額	32,000
--------	--------

総務部長段階査定額	32,000
-----------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	24,680
地方債	4,000
その他	2,700
一般財源	620
計	32,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	2,700
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】基盤整備係 0857-30-8317

【12次総の施策体系】3104

事業の目的及び効果

農業の基礎的な生産基盤である農地の適切な保全管理や、老朽化した農道、用排水路等の農業用施設全般の整備・補修が求められる。

事業の内容

- ・樋門改修工事 2か所（高住、本高）
- ・樋門更新実施設計業務 1か所（江津）
- ・排水機場機能保全計画策定業務 1か所（西円通寺）

事業の実績

令和5年度	4,114千円
令和6年度	17,309千円
令和7年度	4,500千円（見込み）

※その他財源の負担金は、地元負担金

備考欄

農055	項目名	危険ため池廃止事業費	新規事業
予算書項目	ため池関連事業費	ページ	233
年度	R8	所属名	農林水産部 農村整備課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】 基盤整備係 0857-30-8317	
款	農林水産業費	【12次総の施策体系】 3104	
項	農業費	【事業の経過及び背景】 平成30年7月豪雨では、広島県を中心として32か所のため池が決壊し、ため池の下流に大きな被害を与えた。ハード・ソフト両面からの災害に強い地域づくりを推進する必要がある。	
目	農地費	【事業の目的及び効果】 使われていない危険ため池を廃止し、地域の防災・減災対策を図る。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		11,000	
本年度要求額		21,061	
総務部長段階査定額		21,061	
市長段階査定額		21,061	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	21,061	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	0	
	計	21,061	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

農056	項目名	ため池改修事業費	新規事業
予算書項目	ため池関連事業費	ページ	233
年度	R8	所属名	農林水産部 農村整備課
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】 基盤整備係 0857-30-8317	
款	農林水産業費	【12次総の施策体系】 3104	
項	農業費	【事業の経過及び背景】 近年、豪雨等によりため池等の決壊による被害が相次いでいる。平成25年のため池一斉点検調査において、豪雨耐性等が不足しているため池について対策整備を行う。	
目	農地費	【事業の目的及び効果】 該当ため池を防災工事することにより、災害時での危険を未然に防止する。	
(単位:千円)			
前年度当初予算額		24,600	
本年度要求額		86,258	
総務部長段階査定額		86,258	
市長段階査定額		86,258	
区分		本年度予算額	
財源内訳	国・県支出金	71,400	
	地方債	14,800	
	その他	0	
	一般財源	58	
	計	86,258	
その他財源の内訳			
分担金	0		
負担金	0		
使用料	0		
手数料	0		
財産収入	0		
寄付金	0		
繰入金	0		
諸収入	0		
その他	0		
備考欄			

農057	項目名	ため池監視システム管理費	新規事業
予算書項目	ため池関連事業費	ページ	233
年度	R8	所属名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】基盤整備係 0857-30-8317		
款 農林水産業費	【12次総の施策体系】3104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 ため池の下流地域では、豪雨時の浸水リスクが高く、決壊した際の被害も甚大なため、早急な避難が求められる。また、農業用ため池の管理はほとんどが地元によって行われている実情があり、雨中での作業は大変危険なものとなっている。		
目 農地費	【事業の目的及び効果】 遠隔でため池の情報を得ることができる監視システムを導入することで、災害時の迅速な対応を行える。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	1,260	その他財源の内訳	【事業の内容】 ・ため池監視システムの維持経費 21か所 各59,994円/年 負担区分:国50%、県25%、市25%
本年度要求額	1,260	分担金	0
総務部長段階査定額	1,260	負担金	0
市長段階査定額	1,260	使用料	0
区 分	本年度予算額	手数料	0
財源内訳		財産収入	0
国・県支出金	945	寄付金	0
地方債	0	繰入金	0
その他	0	諸収入	0
一般財源	315	その他	0
計	1,260		
備考欄			

農058	項目名	中山間地域等直接支払交付金	新規事業
予算書項目	中山間地域等直接支払事業費	ページ	235
年度	R8	所属名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】総務係 0857-30-8316		
款 農林水産業費	【12次総の施策体系】3104		
項 農業費	【事業の経過及び背景】 農業の生産条件が不利な地域における耕作放棄地の増加が懸念されている。		
目 農業構造改善事業費	【事業の目的及び効果】 農業の生産条件が不利な地域において、農業生産に必要な水路や農道の維持管理等に関する活動を支援することで、耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保する。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	107,415	その他財源の内訳	【事業の内容】 ・中山間地域等直接支払交付金 補助対象:102組織(70,033a) 交付額:87,738千円 負担区分:国50%、県25%、市25%(三法地域) 国33%、県33%、市34%(特認地域)
本年度要求額	89,267	分担金	0
総務部長段階査定額	89,267	負担金	0
市長段階査定額	89,267	使用料	0
区 分	本年度予算額	手数料	0
財源内訳		財産収入	0
国・県支出金	66,368	寄付金	0
地方債	0	繰入金	0
その他	0	諸収入	0
一般財源	22,899	その他	0
計	89,267		
備考欄			

農059	項目名	補助災害復旧費【令和5年台風第7号関連】	新規事業
予算書項目	過年発生災害復旧費	ページ	291
年度	R8	所属名	農林水産部 農村整備課
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 基盤整備係 0857-30-8317		
款 災害復旧費	【12次総の施策体系】 3104		
項 災害復旧費	【事業の経過及び背景】 令和5年台風第7号により農地・農業用施設が被災した。		
目 農林水産業施設災害復旧費	【事業の目的及び効果】 農業経営への影響を最小限に留めるため、可能な限り早期に工事を行い、災害からの復旧を図る。		
(単位:千円)			
前年度当初予算額	351,860		
本年度要求額	12,368		
総務部長段階査定額	12,075		
市長段階査定額	12,075		
区分	本年度予算額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金 0	
	地方債	負担金 0	
	その他	使用料 0	
	一般財源	手数料 0	
	計	財産収入 0	
	寄付金 0		
	繰入金 0		
	諸収入 0		
	その他 0		
備考欄			